

- 修了生 たんぽぽ保育所 竹の塚園 高田 幸子さん
- 代表取締役 廣島 清次さん

## 自分に合った仕事を見つければ、 張り合いのある新しい暮らしが始まります。

講習会募集を最大のチャンスと思い、働きたい気持ちをバネに就職を決意。  
子供たちに囲まれて、変化のある充実した毎日を送っています。

- 平成22年度55歳以上の方のための就職支援講習「保育補助員」コース修了生  
高田 幸子さん(たんぽぽ保育所・竹の塚園)

**以前はどのようなお仕事を  
していましたか。**

主人と家電販売の自営業をやっておりました。

**就職しようとしたきっかけは何でしたか。**

主人が平成22年に亡くなって店を閉めたのがきっかけでした。働きたい気持ちが強かったので、就職先を探したのですが、なかなか見つかりませんでした。そんな時に、東京しごとセンターで募集を知ったんです。

**東京しごとセンターの就職支援講習は  
いかがでしたか。**

22人の方が参加していました。若い方が多く、男の方も2、3人いました。みなさん仲良く、講習修了時にまた会いましょうという雰囲気でした。

**就業時間を教えてください。**

午後4時から8時までのパートタイマーですが、基本的には子供さんたちが帰るまでです。そのあと、先生と一緒に後片付けや電気のチェックなどをします。月1回だけ土曜日は出ますが、自営の時より自分のペースが作れました。

**一日の仕事の流れは  
どのようになっていますか。**

まず、部屋を順番に回って、ゴミが落ちていたら掃除をしたり、洗濯物の回収、おやつの後片付け、おむつの交換、洗濯、哺乳瓶の洗浄など、先生の補助ですから気が付いたことは自分からどんどんやらないと終わりません。5時、6時を過ぎると子供さんのお迎えが始まります。細かいことがたくさんあるところは家庭と一緒にです(笑)。

**働いた感想を教えてください。**

こういう仕事があると分かったら、もっと早くから働いていたと思います。東京しごとセンターを通じてこの仕事に巡り会えたことが最大のチャンスだったと思いますし、東京しごとセンターの役割を改めて実感しました。

**どうのことを心がけて  
仕事をしていますか。**

自分に対しては健康です。この歳になると毎日体調が違いますから。子供さんには、ケガがないように。仕事は自分から進んでやるように心がけています。

**これから働きたいというシニアの方に  
メッセージがありますか。**

働きたい気持ちがあったら自分から探すことでしょ。東京しごとセンターでもいろいろな募集していますし、ほかにもアンテナを張っておけば見つかるかもしれません。ただ、自分がその仕事を好きであることと、時間に合ったものでないと続きません。職場に近いことも大切なことだと思います。

**やりがいを感じるのは  
どういう時ですか。**

子供さんたちの元気な姿を見る時と先生方の笑顔です。

**若い先生たちとの  
コミュニケーションは  
いかがですか。**

年齢差は感じません。自分の子供たちと接するような気持ちで、男の方も女の方も関係なくコミュニケーションできています。



私のセカンドキャリアのつくり方



**自営のお仕事との  
違いは何でしょうか。**

自営はお客様の来店を待つ受け身の仕事でした。ここでは園の中を自分から積極的に動き回る仕事です。子供たちや先生の顔が見えますし、この歳でもできる仕事に恵まれたと思っています。

**就職してよかったと思いますか。**

はい。6カ月ごとの契約なんですけど、ずっと続けたいと思っています。

**講習会への希望などはありますか。**

中身が濃かったので、資格を取りたい気分にさせる講習だと思いました。若い方や独身の方も多かったので、おむつ替えの実習時間がもっとあったらいいなと思いました。

**シニアが働くうえで  
大切なことは何でしょう。**

自分に合った仕事だと思ったらやめなことです。仕事を続けて、覚えて、スムーズにできるようになると楽しくなるんです。今の仕事は、大変だと感じることもありますが、毎日変化があって、それだけに張り合いがありますよ。

シニアの力が役に立っています!

## シニアならではの豊富な経験値が、 子供たちの成長の大きな 糧になっています。

保育の仕事は「人」と関わる最前線。  
シニアのみなさんが本来持っている優しさこそ、  
子供たちが伸び伸びと成長するための、  
大きな原動力になっています。



■株式会社 ヒューマンサポート  
代表取締役 廣島 清次さん

**ヒューマンサポートさんの  
事業内容を紹介してください。**

東京都の認証保育所として平成17年6月に設立しました。保育施設は個人運営が1カ所、法人運営が4カ所、介護施設を2カ所開設しています。保育施設は来年4月にもう1カ所開設予定です。高田さんが勤務している竹の塚園には0歳から5歳児まで50数名の子供さんが通っています。

**竹の塚園に先生は何名いらっしゃいますか。年齢層も教えてください。**

23名です。そのうちパートさんは5名です。年齢層は、保育士さんは20代と30代が中心。パートさんは40代から60代です。パートさんで最高年齢の方は81歳です。会社全体では、60代、70代の方は10人以上はいらっしゃいます。

**高田さんの雇用形態を  
教えてください。**

パートとして月曜から金曜の午後4時から閉園の8時頃までの勤務で、土日はお休み。半年単位の契約更新です。

**シニアの力はどこで発揮されていると思いますか。**

講習会は55歳以上の方が対象ですが、私は初めの頃から再三再四、55歳を高齢者というのはおかしいと言わせていただいていたんですよ(笑)。子供さんを預かる我々の仕事は、まさしく人にかかわる最前線です。シニアの方の、経験を重ねて得られた責任感や人との関わり方には学ぶべきものがありますし、それは子供さんにとってもプラスでしょう。同時に、保育に携わることは、その方にとっても大きな財産や活力になるのかなと強く感じています。

**竹の塚園での高田さんはどんな存在ですか。**

非常に真面目で積極的な方で安心感を感じています。責任感の強さも高田さんならではのものです。この園にとってはなくてはならない存在と感じます。

**若い先生が多い中で働く高田さんをご覧になって、年代の差を感じるようなことはありますか。**

感じません。正規、パートの差別があってはいけないというのが私の経営方針です。あくまでも働き方の違い、役割の違いだということを徹底しています。みなさんには、年代にも関係なく、責任感を持って働いていただいています。

**高田さんにこれから  
期待することはありますか。**

ご本人にもお話ししていますが、体を大切に、長く働いていただければと思っています。

**開講式では毎回ご挨拶をさせていただいていますが、講習会の感想はいかがですか。**

毎回、定員を超える多数の応募があると聞いていますし、この少子化時代に自分たちが子供と関わるという社会的な要請を実感して、何らかの形で社会に貢献したいという意欲的な方が多くなっているのではないかと思います。これからは特定の方だけでなく、社会全体で子供を育てる時代になっていくと思います。

株式会社 ヒューマンサポート  
〒123-0841  
東京都足立区西新井 3-3-21 石渡ビル1



**講習会への要望などはありますか。**

2週間の講習期間のどこかに修了者や参加者の声を反映した時間があるとリラックスできていいのではないかなと思っています。座学だけでは受け身になってしまうので、参加者の声を発する場があれば、さらにいいのではと思います。

**就職志望のシニアの方へのアドバイス  
やメッセージをお願いいたします。**

年齢は気にしないで、積極的に参加してください。子供さんたちから学ぶことも多数あります。人と関わるということでは、年を重ねた方の役割は非常に大きいと思います。保育では、シニアの方のいろいろな体験を話してあげることが子供さんたちの生きる力になるはずですよ。また、0、1、2歳児の中には、言葉のかけ方ひとつ、動作ひとつで恐怖感を感じる子供さんがいます。そこで大切なのは、その人の持つ優しさや丁寧さです。それがないと、仮に職業として始めた場合、子供さんにとって不幸です。ご本人にとっても、その仕事に合う合わないということが出てくると思います。

